

2024年12月12日



PDRファーマ株式会社

アミロイド PET 検査レポートの作成支援ソフトウェア リリースのお知らせ

PDRファーマ株式会社(本社:東京都中央区/代表取締役社長:村上 雅人)は、アミロイド PET 検査レポートの作成支援ソフトウェア^{※1}(以下、本ソフトウェア)を、2024年12月18日よりリリースいたしますのでお知らせいたします。

本ソフトウェアは、「アミヴィッド[®]静注^{※2}」によるアミロイド PET 検査レポートの作成を支援するための専用ツールです。

【本ソフトウェアの特長】

- ① アミロイド PET 検査のレポート作成の補助として使用できます。
- ② レポートには、患者のアミロイド PET 画像と典型例を並べて表示させること、注目ポイントを示すことが可能です。
- ③ 作成したレポートは、医療従事者間での情報共有や患者への説明資料として活用できます。

本ソフトウェアは、「アミヴィッド[®]静注」を使用する医療機関のご要望に応じて配布されます。

当社は適切な診断・治療に貢献するソリューションを積極的に展開し、健康長寿社会における認知症疾患医療、および認知症に苦しむ患者さんやそのご家族、そして社会に貢献してまいります。

※1 医療機器対象外

※2 一般名: フロルベタピル(18F)。放射性フッ素(18F)で標識されたフロルベタピル(18F)を有効成分とする、ヒト脳内のアミロイドペータブラークの可視化を目的に開発された PET イメージング剤であり、2016年12月に従来の放射性医薬品とは異なる「フレキシブルドーズ TM 製剤」として、国内で最初の製造販売承認を取得。アミヴィッド、AMYViD は Avid Radiopharmaceuticals, Inc. の登録商標。

PDRファーマについて

PDRファーマ株式会社(2022年ペプチドリームグループに参画)は、1968年に事業を開始して以来、放射性医薬品領域の先駆者として、放射性医薬品等の研究開発・製造・販売等を通じて高品質な放射性医薬品を提供してまいりました。現在 22 品目の放射性診断薬(SPECT 診断薬および PET 診断薬)、及び8品目(3製品カテゴリー)の放射性治療薬を国内で販売しております。さらに、PDRファーマとペプチドリームは国内およびグローバル・マーケットに向けた放射性診断薬、ならびに放射線治療薬の広範なパイプラインを開発しています。詳細については、<https://www.pdradiopharma.com/>をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

PDRファーマ株式会社 総務部 村上

E-mail: s-info-hq@pdradiopharma.com